

# 株主通信 2021年3月期 中間期

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

また、このたびの新型コロナウイルスに罹患された方々や困難な状況におられる皆様の一日も早いご回復と、事態の収束を心よりお祈りいたします。

太陽誘電株式会社

代表取締役社長

登坂正一

TAIYO YUDEN

証券コード：6976

## 2021年3月期の中間業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

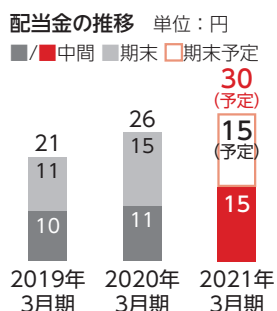
当社は、新型コロナウイルスの感染拡大を防止し、従業員や取引先をはじめとするステークホルダーの皆様の健康と安全を考慮し、BCP(事業継続計画)に基づいて各種対応策などを実施しています。国内外の生産拠点においては、各国政府および自治体の指示や指導に従いながら、感染防止策を徹底した上で生産活動を継続しています。また、生産部門以外の従業員につきましては、各国政府および自治体の感染拡大防止に関する指示や要請に基づき、地域の感染状況に応じて在宅勤務などを実施することで業務の遂行と感染リスクの低減に取り組んでいます。

当中間期の連結業績は、電子機器を活用した在宅勤務や家庭学習の増加、スマートフォンの生産に向けた部品取り込み、自動車の生産回復などによる電子部品の需要増加を背景に、2020年8月7日に公表した業績予想を上回りました。また、当中間期の実績および今後の需要予測等に基づき、2020年11月9日に2021年3月期通期の連結業績予想を上方修正いたしました。

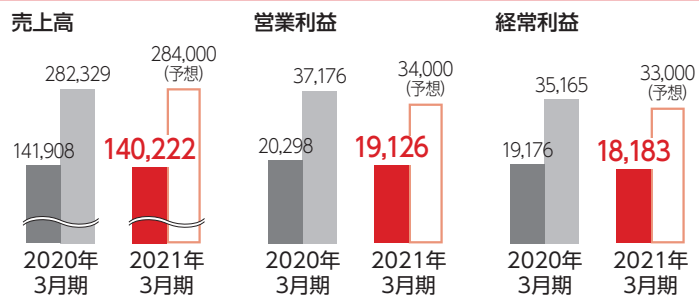
## 株主還元について

2021年3月期の中間配当金は、当社普通株式1株当たり15円となりました。年間では30円(期末配当金15円)を予定しております。

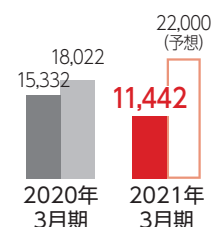
当社は、株主の皆様への利益還元の充実を経営の最重要課題のひとつと位置付けており、配当の安定的な増加に努めることを基本とし、自己株式の取得等も含めた総還元性向30%を目標としております。



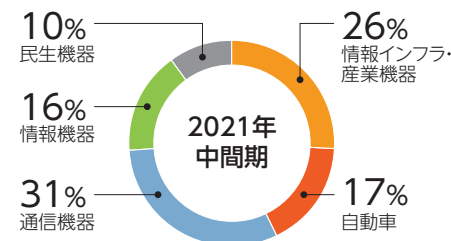
## 連結業績ハイライト (中間期の実績と通期の予想)



### 親会社株主に帰属する当期(中間)純利益



### 用途分野別売上構成



単位：百万円 ■/■ 中間期 ■ 通期 □ 通期予想

## 株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数	300,000,000 株
発行済株式総数	130,218,481 株 (自己株式4,700,468株を含む)
株主数	25,980 名

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月下旬
配当基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
定時株主総会の基準日	3月31日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告 (https://www.yuden.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由により、電子公告による公告ができない場合、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人 特別口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社
お問い合わせ 郵送物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324(フリーダイヤル)

# SDGsへの取り組み

持続可能な開発目標(SDGs)とは2030年までに持続可能な社会の実現を目指す国際統一目標で、2015年9月に国連で採択されました。17の目標から成り、すべての国、民間企業、市民社会による取り組みが求められています。当社は、SDGsの達成に向け、環境への負荷低減や社会への貢献などの取り組みを推進しています。また、社会的課題の改善につながるような製品の供給やソリューションの提供を行っています。今回はその活動の一部をご紹介します。

## 国連グローバル・コンパクトに署名

当社は、国際連合が提唱する「国連グローバル・コンパクト」(以下、UNGC)に署名し、参加企業として登録されました。また、日本におけるローカルネットワークである「グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン」に加入いたしました。

UNGCは「人権」・「労働」・「環境」・「腐敗防止」の4分野から成る10原則を掲げ、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組み作りに参加する自発的な取り組みです。

当社は、以前よりCSR(企業の社会的責任)活動を積極的に推進してまいりました。近年、「環境」「社会」「ガバナンス」(ESG)を重視したサステナブルな企業活動への社会的要請が強まっており、当社は「サステナビリティ推進部」の新設や統合報告書などによる情報開示の充実など、活動を強化しています。このたびUNGCに署名し、10原則を強く支持するとともに、当社の経営方針であるスマート商品の開発・提供を通じ、社会的課題の解決と豊かな社会づくりに貢献してまいります。

WE SUPPORT



人権	原則 1:	人権擁護の支持と尊重
	原則 2:	人権侵害への非加担
労働	原則 3:	結社の自由と団体交渉権の承認
	原則 4:	強制労働の排除
	原則 5:	児童労働の実効的な廃止
	原則 6:	雇用と職業の差別撤廃
環境	原則 7:	環境問題の予防的アプローチ
	原則 8:	環境に対する責任のイニシアティブ
	原則 9:	環境にやさしい技術の開発と普及
腐敗防止	原則 10:	強要や贈賄を含むあらゆる形態の腐敗防止の取り組み

## 社外からの評価

当社グループは、社会と当社の持続可能な発展を目指した取り組みが評価され、以下のESGインデックス\*に採用されました。(2020年10月現在)



英国のFTSE Russellが開発したインデックス。グローバル基準で環境・社会・ガバナンス対応が優れた企業から選定されています。



FTSE Russellが開発したインデックス。ESG対応が優れた日本企業から選定されています。年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)がESG指数として採用しています。

2020 CONSTITUENT MSCI日本株  
女性活躍指数 (WIN)

米国のMSCI社が開発したインデックス。女性活躍を推進する性別多様性スコアが高い日本企業から選定されています。GPIFがESG指数として採用しています。



米国のS&Pダウ・ジョーンズと東京証券取引所が開発したインデックス。環境情報の開示状況、炭素効率性の水準をもとに選定されています。GPIFがESG指数として採用しています。



SOMPOアセットマネジメント株式会社が開発したインデックス。ESG評価と株式価値評価を組み合わせて優れた日本企業が選定されています。

\*ESGインデックスとは、環境(Environment)、社会(Social)、企業統治(Governance)の3要素を重視して企業経営を評価し、その評価において優れた企業で構成される株価指数。

太陽誘電のSDGsの取り組みはホームページで詳しくご紹介しております。

<https://www.yuden.co.jp/jp/company/sustainability/SDGs/>

